

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社スタートトゥデイ 上場取引所 東
 コード番号 3092 URL <http://www.starttoday.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前澤 友作
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼CFO (氏名) 柳澤 孝旨 (TEL) 043(213)5171
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	70,915	32.1	23,551	22.1	23,600	21.4	16,285	15.4
29年3月期第3四半期	53,694	42.2	19,291	64.3	19,433	63.3	14,117	78.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 16,449百万円(16.4%) 29年3月期第3四半期 14,137百万円(86.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	52.26	—
29年3月期第3四半期	45.30	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益金額については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	65,773	37,098	56.4
29年3月期	55,720	29,868	52.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 37,098百万円 29年3月期 29,416百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	20.00	—	16.00	—
30年3月期	—	12.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	17.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。平成29年3月期の第2四半期末の1株当たり配当金については当該株式分割前の金額を記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	30.9	32,000	21.7	32,000	21.0	22,200	30.3	71.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) ZOZOTOWN HONGKONG CO., LIMITED
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	311,644,285株	29年3月期	322,352,400株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	一株	29年3月期	10,708,115株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	311,644,285株	29年3月期3Q	311,644,546株

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。29年3月期3Q期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料6ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成30年1月31日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後すみやかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当期の経営成績)

[表1] 前年同期比

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	前年同期比
商品取扱高	148,090 (100.0%)	196,987 (100.0%)	33.0%
売上高	53,694 (36.3%)	70,915 (36.0%)	32.1%
差引売上総利益	48,659 (32.9%)	65,575 (33.3%)	34.8%
営業利益	19,291 (13.0%)	23,551 (12.0%)	22.1%
経常利益	19,433 (13.1%)	23,600 (12.0%)	21.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,117 (9.5%)	16,285 (8.3%)	15.4%

() 内は商品取扱高に対する割合です。

当社グループは、「世界中をカッコよく、世界中に笑顔を。」という企業理念のもと、日本最大級のファッションECサイト「ZOZOTOWN」及びファッションメディア「WEAR」の運営を中心に事業活動を行っております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループは、「ZOZOTOWN」のユニークユーザー数拡大及びコンバージョンレート（ユニークユーザーの購買率）向上のために、ユーザーとブランド双方にとって魅力的なサイト作りにより一層注力してまいりました。

また、新規事業として平成29年11月には採寸用ボディースーツ「ZOZOSUIT（ゾゾスーツ）」やプライベートブランド「ZOZO（ゾゾ）」についてリリースし、「ZOZOSUIT（ゾゾスーツ）」の無料配布の予約受付を開始いたしました。お客様にお支払い頂く配送料に関して、平成29年10月より1ヵ月間、送料自由（お客様にお支払い頂く送料を決めて頂く）の施策を実施し、同11月からは送料一律200円（税込）に送料ポリシーを変更いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の商品取扱高は196,987百万円（前年同期比33.0%増）、売上高は70,915百万円（同32.1%増）、差引売上総利益は65,575百万円（同34.8%増）となりました。差引売上総利益率（対商品取扱高）は、商品取扱高に対する割合が33.3%、前年同期と比較して0.4ポイント上昇となり、その要因としてはその他売上高のうち、平成29年11月から開始した送料一律200円（税込）の影響により運賃収入が増加したこととなります。

販売費及び一般管理費は42,023百万円（前年同期比43.1%増）、商品取扱高に対する割合は21.3%と前年同期と比較して1.5ポイント上昇となりました。この要因としては、荷造運搬費（対商品取扱高）が0.8ポイント上昇、代金回収手数料（対商品取扱高）が0.7ポイント上昇、業務委託手数料（対商品取扱高）が1.0ポイント上昇した一方で、人件費（対商品取扱高）が0.6ポイント低下、のれん償却額（対商品取扱高）が0.3ポイント低下したことによるものとなります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は23,551百万円（前年同期比22.1%増）、営業利益率（対商品取扱高）は12.0%と、前年同期と比較して1.0ポイント低下しております。また、経常利益は23,600百万円（同21.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16,285百万円（同15.4%増）となりました。

当社グループはEC事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しておりますが、単一セグメント内の各事業区分の業績を以下のとおり示しております。

各事業別の業績は、以下のとおりです。

[表2] 事業別前年同期比

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)			当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)			取扱高 前年同期比 (%)	売上高 前年同期比 (%)
	取扱高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	取扱高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)		
ZOZOTOWN事業 (受託ショップ)	133,485	90.0	38,405	180,002	91.4	51,712	34.8	34.6
(買取ショップ)	145	0.1	145	129	0.1	129	△10.9	△10.9
(ZOZOUSED)	9,270	6.3	9,270	11,370	5.8	11,370	22.7	22.7
小計	142,901	96.4	47,820	191,502	97.3	63,212	34.0	32.2
BtoB事業	4,522	3.1	988	5,398	2.7	1,161	19.4	17.5
フリマ事業	666	0.5	△0	86	0.0	—	△87.1	△100.0
その他	—	—	4,885	—	—	6,541	—	33.9
合計	148,090	100.0	53,694	196,987	100.0	70,915	33.0	32.1

① ZOZOTOWN事業

ZOZOTOWN事業は、「受託ショップ」「買取ショップ」「ZOZOUSED」の3つの事業形態で構成されております。「受託ショップ」は各ブランドの商品を受託在庫として預かり、受託販売を行っております。「買取ショップ」は各ブランドからファッション商材を仕入れ、自社在庫を持ちながら販売を行っております。「ZOZOUSED」は個人ユーザー等から中古ファッション商材を買取り、販売を行っております。

当社では、ZOZOTOWN事業を持続的に成長させていくためには「購入者数の拡大」及び「ファッション消費におけるZOZOTOWN利用率上昇」が重要なファクターであると認識しております。そのために、ユーザーとブランド双方にとって魅力的なサイト作りに取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間のZOZOTOWN事業の商品取扱高は191,502百万円（前年同期比34.0%増）、売上高は63,212百万円（同32.2%増）となりました。商品取扱高の拡大の要因としては、積極的に幅広いジャンルの新規ブランドを出店したこと、決済手段を充実させたこと、ブランドクーポン等のプロモーションを効率的かつ効果が最大になるよう実施したこととなります。

なお、ZOZOTOWN事業に係る主なKPIの推移は以下のとおりです。

[表3] KPI推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ZOZOTOWN 出店 ショップ数 (注)1	842	872	934	954	987	1,016	1,094	—
内) 買取ショップ	10	7	7	7	8	7	6	—
受託ショップ	832	865	927	947	979	1,009	1,088	—
ブランド数(注)1	5,148	5,333	5,655	5,683	5,859	6,032	6,346	—
年間購入者数(注)2	4,832,558	5,252,541	5,783,381	6,324,033	6,734,740	6,963,986	7,205,777	—
内) アクティブ会員数	2,844,171	3,059,991	3,421,440	3,893,156	4,181,873	4,591,017	4,957,861	—
ゲスト購入者数	1,988,387	2,192,550	2,361,941	2,430,877	2,552,867	2,372,969	2,247,916	—
年間購入金額(注)2、4、5	48,644	48,556	48,275	46,417	47,119	46,818	46,707	—
年間購入点数(注)2、4	9.9	10.4	10.5	10.3	10.7	10.9	11.0	—
出荷件数(注)3	4,652,101	5,391,093	5,886,580	6,931,318	6,787,599	7,148,647	8,303,595	—
平均商品単価(注)3、5	4,468	3,855	5,236	4,474	4,099	3,664	4,858	—
平均出荷単価(注)3、5	8,680	7,941	10,143	8,955	8,530	8,186	9,043	—
デバイス別出荷比率(注)3								
PC	29.7%	28.1%	24.6%	22.3%	20.5%	19.5%	17.8%	—
スマートフォン	69.9%	71.6%	75.2%	77.5%	79.4%	80.4%	82.1%	—
モバイル	0.4%	0.3%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	—

(注) 1 四半期会計期間末日時点の数値を使用しております。

2 集計期間は会計期間末日以前の直近1年間としております。

3 四半期会計期間の数値を使用しております。

4 アクティブ会員1人当たりの指標となっております。

5 円単位となっております。

当第3四半期連結会計期間に新規出店したショップは92ショップ(純増78ショップ)となりました。主な新規出店のショップとしては、グローバルスポーツブランドの「NIKE」の直営店、スポーツ・アウトドア商品を扱う「ALPEN/SPORTS DEPO」、キッズの百貨店ブランドの「MIKI HOUSE」、フランスのブランドの「PIGALLE」となっております。この結果、当第3四半期連結累計期間の新規出店ショップは183ショップ(純増140ショップ)となり、平成29年12月末現在の総ショップ数は1,094ショップ(平成29年9月末1,016ショップ)とショップ数を着実に増やしております。

直近12ヶ月(平成29年1月～平成29年12月)における年間購入者数は、7,205,777人(前四半期比241,791人増)、アクティブ会員1人当たりの年間購入金額は46,707円(同0.2%減)、年間購入点数は11.0点(同0.9%増)となっております。アクティブ会員1人当たりの年間購入金額の減少は、アクティブ会員のうち、会員歴が短いユーザーの割合が増加したことが要因となります。

当第3四半期連結会計期間の平均商品単価は、4,858円(前年同期比7.2%減)、平均出荷単価は9,043円(同10.9%減)となっております。平均商品単価の下落は、低価格帯のショップの商品取扱高が拡大したことが要因となります。平均出荷単価の下落は、平成28年10月以降の送料自由化及び送料ポリシーの変更に伴い1出荷当たりの購入点数が減少したことが要因となります。一方で、出荷件数は8,303,595件(同41.4%増)と高い伸びとなっております。

受託ショップ、買取ショップ及びZOZOUSEDの実績は以下のとおりです。

a. 受託ショップ

当第3四半期連結累計期間の商品取扱高は180,002百万円(前年同期比34.8%増)、商品取扱高に占める割合は91.4%(前年同期実績90.0%)となりました。売上高(受託販売手数料)は51,712百万円(前年同期比34.6%増)となりました。平成29年12月末現在、受託ショップは1,088ショップ(平成29年3月末947ショップ)が出店しております。

b. 買取ショップ

当第3四半期連結累計期間の商品取扱高は129百万円（前年同期比10.9%減）、商品取扱高に占める割合は0.1%（前年同期実績0.1%）となりました。売上高は商品取扱高と同額の129百万円（前年同期比10.9%減）となりました。平成29年12月末現在、買取ショップ事業では6ショップ（平成29年3月末7ショップ）を運営しております。

c. ZOZOUSUED

当第3四半期連結累計期間の商品取扱高は11,370百万円（前年同期比22.7%増）、商品取扱高に占める割合は5.8%（前年同期実績6.3%）となりました。売上高は商品取扱高と同額の11,370百万円（前年同期比22.7%増）となりました。

②BtoB事業

BtoB事業では、ブランドの自社ECサイトの構築及び運営を受託しております。当第3四半期連結累計期間の商品取扱高は5,398百万円（前年同期比19.4%増）、商品取扱高に占める割合は2.7%（前年同期実績3.1%）となりました。売上高（受託販売手数料）は1,161百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

③その他

その他には、ZOZOTOWN事業に付随した事業の売上（有料会員収入、送料収入、代引手数料収入など）や、連結子会社のその他売上高が計上されております。当第3四半期連結累計期間のその他売上高は6,541百万円（前年同期比33.9%増）となりました。

なお、有料会員サービスは、平成29年7月末をもって終了しております。

また、ファッション市場全体の活性化を狙ったファッションメディア「WEAR」については、引き続きユーザーの拡大及びコンテンツの拡充を目指した事業運営を行っております。平成29年12月末時点のアプリダウンロード数は1,000万ダウンロードを超えており、堅調に推移しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間	増減率
総資産	55,720	65,773	18.0%
負債	25,851	28,675	10.9%
純資産	29,868	37,098	24.2%

(総資産)

総資産については、前連結会計年度末に比べ10,053百万円増加（前連結会計年度末比18.0%増）し、65,773百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ4,930百万円増加（同10.8%増）し、50,572百万円となりました。主な増減要因としては、売掛金の増加8,883百万円、商品の増加999百万円などによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ5,122百万円増加（同50.8%増）し、15,201百万円となりました。主な増減要因としては、のれんの増加1,596百万円などによるものであります。

(負債)

負債については、前連結会計年度末に比べ2,823百万円増加（前連結会計年度末比10.9%増）し、28,675百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,679百万円増加（同11.2%増）し、26,586百万円となりました。主な増減要因としては、受託販売預り金の増加4,306百万円、未払法人税等の減少2,448百万円などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ143百万円増加（同7.4%増）し、2,088百万円となりました。主な増減要因としては、退職給付に係る負債の増加132百万円などによるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べ7,230百万円増加（前連結会計年度末比24.2%増）し、37,098百万円となりました。主な増減要因としては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加16,285百万円、剰余金の配当による減少8,726百万円などによるものであります。なお、平成29年6月30日に自己株式の消却を実施したことにより、利益剰余金及び自己株式が11,758百万円それぞれ減少しておりますが、純資産の残高に与える影響はありません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月28日に発表いたしました通期の連結業績予測数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,068	15,579
売掛金	20,858	29,741
商品	1,177	2,177
その他	1,536	3,073
流動資産合計	45,641	50,572
固定資産		
有形固定資産	3,364	5,762
無形固定資産		
のれん	565	2,161
その他	510	469
無形固定資産合計	1,075	2,631
投資その他の資産	5,639	6,808
固定資産合計	10,079	15,201
資産合計	55,720	65,773
負債の部		
流動負債		
買掛金	25	196
受託販売預り金	11,536	15,842
未払法人税等	5,757	3,309
賞与引当金	23	13
役員賞与引当金	18	10
ポイント引当金	833	1,104
返品調整引当金	85	95
受注損失引当金	163	—
その他	5,463	6,014
流動負債合計	23,906	26,586
固定負債		
退職給付に係る負債	1,251	1,384
資産除去債務	574	585
その他	119	119
固定負債合計	1,945	2,088
負債合計	25,851	28,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,359	1,359
資本剰余金	1,328	1,328
利益剰余金	38,532	34,333
自己株式	△11,758	—
株主資本合計	29,461	37,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65	150
為替換算調整勘定	△32	—
退職給付に係る調整累計額	△79	△73
その他の包括利益累計額合計	△45	77
非支配株主持分	452	—
純資産合計	29,868	37,098
負債純資産合計	55,720	65,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	53,694	70,915
売上原価	5,012	5,330
売上総利益	48,681	65,584
返品調整引当金戻入額	54	85
返品調整引当金繰入額	76	95
差引売上総利益	48,659	65,575
販売費及び一般管理費	29,367	42,023
営業利益	19,291	23,551
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃借料	27	4
為替差益	64	—
リサイクル収入	14	25
ポイント失効益	23	30
その他	41	39
営業外収益合計	171	100
営業外費用		
支払利息	2	2
支払賃借料	27	4
為替差損	—	8
投資事業組合運用損	—	35
営業外費用合計	29	50
経常利益	19,433	23,600
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	103	—
関係会社株式売却益	481	—
特別利益合計	585	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	5
為替換算調整勘定取崩損	—	56
特別損失合計	0	61
税金等調整前四半期純利益	20,018	23,539
法人税、住民税及び事業税	6,252	7,401
法人税等調整額	△351	△147
法人税等合計	5,900	7,254
四半期純利益	14,117	16,285
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,117	16,285

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	14,117	16,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	84
為替換算調整勘定	27	73
退職給付に係る調整額	△1	6
その他の包括利益合計	19	164
四半期包括利益	14,137	16,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,121	16,408
非支配株主に係る四半期包括利益	15	41

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の消却

当社は、平成29年6月14日開催の取締役会決議に基づき、平成29年6月30日付で、自己株式10,708,115株の消却を実施しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ11,758百万円減少しております。